

8月7日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,486.7	16.450	856.0	1,433.0
High	1,522.7	17.260	873.5	1,442.6
Low	1,484.3	16.450	849.6	1,392.1
Settlement	1,519.6	17.196	871.0	1,410.3
Change	35.4	0.751	17.8	-26.7
EFP	11.95 12.25	0.008 0.018	2.75 3.50	-8.00 -4.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,487.65	1,506.05
Silver	16.820	
Platinum	854.00	851.00
Palladium	1,429.00	1,407.00

コメント

Precious Metals

ゴールド、シルバー、プラチナは上昇、パラジウムは下落した。米中貿易摩擦の激化を背景に世界の成長懸念が広がる中、ニュージーランド準備銀行(中央銀行)、インド準備銀行(中央銀行)、タイ中央銀行が相次いで利下げを決定したほか、トランプ米大統領は米国の競争力を高める為にFRBは「より大きな幅で、より速いペースで」利下げする必要があるとの考えを示したことを背景に、安全資産としてのゴールドは約6年4カ月ぶりに\$1,500/oz台に乗せ、一時\$1,510/oz高値を付けた。その後、米国株式の反転を意識して\$1,500/oz近辺で推移している。シルバーはゴールドの上昇を背景に2018年6月以来の高値\$17.08/ozを付けた。プラチナは一時下落したものの、米株の反発とゴールドの上昇につられて上昇した。パラジウムはプラチナと同タイミングに下落して反発したものの、下げ幅を取り戻せず、結果として下落の形で引けた。

FX

ドルは主要通貨に対して略横ばいとなった。米中貿易摩擦がエスカレートの一兆しを示す中、世界景気減速への懸念が強まる中で追加利下げ観測を受け、ドル売り・円買いが継続した。その後、9月に米中通商協議が開催されるとの報道を受け、警戒感の後退する中でドル買いが入った。ドル/円終値106.29、ユーロ/ドル終値は1.1201。

8月5日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA	7月購買担当者景気指数 前 51.6 予			前週分 新規失業保険申請件数 前 21.5万件 予 21.5万件	7月棚卸物価指数 前 0.1% 予 0.2%
	7月 ISM非製造景況指数 前 55.1 予 55.5			前週分 失業保険継続受給者数 前 169.9万人	
Asia	CH 7月購買担当者景気指数 前 52.0 予 52.0			JP 国際収支・経常収支 前 1兆5948億円 予 1兆2000億円	JP 4-6期四半期GDP 前 0.6% 予 0.2%
				CH 貿易収支 前 509.8億ドル 予 442.3億ドル	CH 消費者物価指数 前 2.7% 予 2.7%
Europe	EU 7月購買担当者景気指数 前 53.3 予 53.3	独 製造業新規受注 前 -2.2% 予 0.8%	独 鉱工業生産 前 0.3% 予 -0.9%		英 4-6期四半期GDP 前 0.5% 予 0.0%

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/8/2	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	37.6	711.1	2,846.9	1,967.7
Short	8.8	291.5	1,168.2	2,333.3
Net	28.8	419.6	1,678.8	-365.6
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。